

駒澤大学禅文化歴史博物館年次報告書

令和 5 年度



駒澤大学禅文化歴史博物館

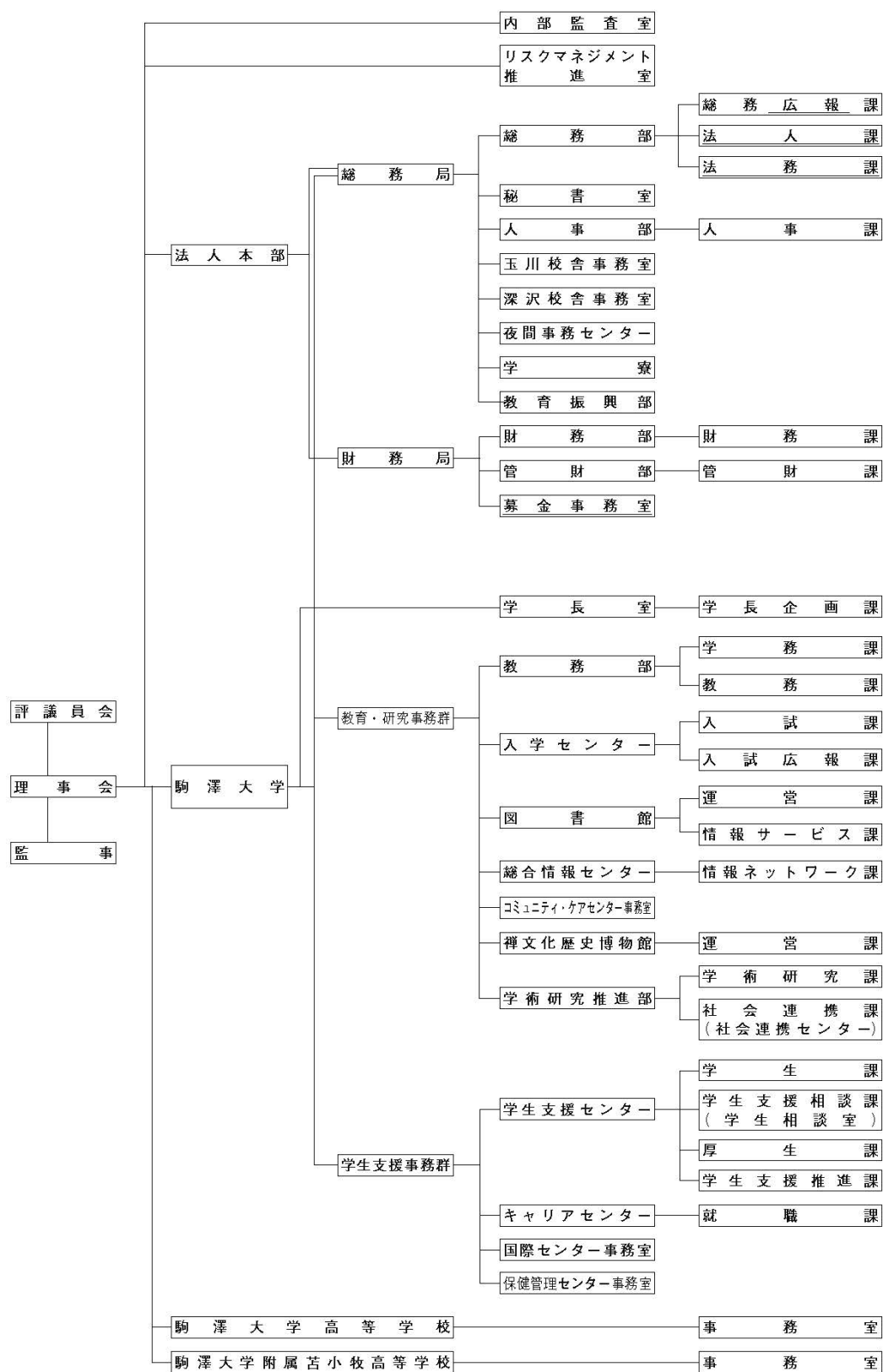
目次

年次報告書

1. 組織・施設	1
① 学内組織図	
② 規程	
③ 禅文化歴史博物館の組織・人員	
④ 施設	
2. 博物館活動報告	5
① 開館日数・入館者統計	
② 会議・出張	
③ 展示・セミナー・その他の活動	
④ 出版事業	
⑤ 資料収集	
⑥ 教育・普及に関する協力	
⑦ 博物館資料の活用	
⑧ 渉外	
⑨ 広報・紹介・取材協力など	
3. 受贈図書交換先	22
4. 令和5年度 禅文化歴史博物館 展示・催事一覧	24

①学内組織図

①学内組織図



②規程

■ 禅文化歴史博物館規程

平成14年4月1日制定
平成21年10月30日改訂
平成22年4月1日改訂
平成27年4月1日改訂
令和5年5月25日改訂

(設置)

第1条 駒澤大学（以下「本学」という。）に駒澤大学
禅文化歴史博物館（以下「博物館」という。）を置く。

(目的)

第2条 博物館は、本学の建学理念に基づき、博物館法
に準拠し、研究資料の調査、収集、整理、保管、展示を行
い、斯学の発展、普及に寄与するとともに、本学博物館学
講座の実習にその場を提供することを目的とする。

(事業)

第3条 博物館は、前条に掲げる目的を達成するため、
次の事業を行う。

- (1) 資料の収集、整理、保管、閲覧、展示及び調査・
研究に関する事業
- (2) 資料の解説、作製、貸借に関する事業
- (3) 収集資料の目録、研究報告書等の作成、配布に関
する事業
- (4) 講習会、研究会、講演会等の実施に関する事業
- (5) 本学博物館学講座への協力に関する事業
- (6) 研究機関、学校、社会教育への協力に関する事業
- (7) その他、必要と認められる事業

(職員)

第4条 博物館に次の職員を置く。

- (1) 博物館長（以下「館長」という。） 1人
- (2) 学芸員その他の職員 若干人

(館長)

第5条 館長は、本学の専任教授のなかから学長が選考
し、全学教授会の同意を得て、学長がこれを委嘱する。

2 館長は、博物館を代表し、事務・事業を統轄する。

3 館長の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

4 学長が退任したときは、館長は原則として前項の規
定にかかわらず退任するものとする。

5 館長に長期にわたる事故があり、代行者が必要と認
められたときは、本学の専任教授のなかから学長がこれを
選考し、全学教授会の同意を得て、学長が委嘱する。

(学芸員)

第6条 学芸員は、博物館資料の収集及び展示、普及活
動等の博物館事業に携わる。

2 学芸員は、次の各号いずれかをもって充てる。

(1) 学芸員資格を有する本学教職員で学長から委嘱を
受けた者

(2) 学芸員資格を有し嘱託として雇用された者

(博物館運営分科会)

第7条 博物館に博物館の運営に関する事項を協議する
ため、博物館運営分科会（以下「運営分科会」という。）を
置く。

2 運営分科会に関する規程は、別に定める。

(博物館資料選定部会)

第8条 博物館に収蔵すべき資料を選定するため、
博物館資料選定部会（以下「資料選定部会」という。）
を置く。

2 資料選定部会に関する規程は、別に定める。

(雑則)

第9条 この規程に定めるもののほか、博物館の
管理・運営上必要な事項は、運営分科会がこれを定め
る。

(改廃)

第10条 この規程の改廃は、運営分科会及び全学
教授会の議を経て、学長がその意見を聴き、これを行
う。

附 則

1 この規程は、平成14年4月1日から施行する。

2 駒澤大学禅文化歴史博物館を英語で表記する
場合は、The Museum of Zen Culture and History, Ko
mazawa University とする。

附 則

この規程は、平成21年10月30日から施行する。

附 則

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和5年4月1日から施行する。

③ 禅文化歴史博物館の組織・人員

・ 禅文化歴史博物館常勤スタッフ

館長 村松 哲文
 係長 山下 純平
 福岡 綾
 学芸員 塚田 博(嘱託職員)
 学芸員 佐藤 大樹(嘱託職員)

・ 禅文化歴史博物館運営分科会

分科会長 禅文化歴史博物館長	村松 哲文
副分科会長 禅文化歴史博物館運営課長	(空 席)
委員 教務部長	絹川 真哉
図書館長	櫻井 陽子
学術研究推進部長	松信ひろみ
仏教学部教授	岩永 正晴
文学部教授	小泉 雅弘
経済学部教授	吉村 純一
法学部教授	浦田 早苗
経営学部教授	小本 恵照
医療健康科学部准教授	新井 知大
GMS 学部教授	リンスキー, マイケル
総合教育研究部教授	鈴木 裕子
法曹養成研究科	春田 博
幹事 禅文化歴史博物館	
運営課博物館係長	山下 純平
運営課博物館係学芸員	塚田 博
運営課博物館係学芸員	佐藤 大樹

・ 禅文化歴史博物館資料選定部会

(禅文化歴史博物館紀要編集委員兼任)

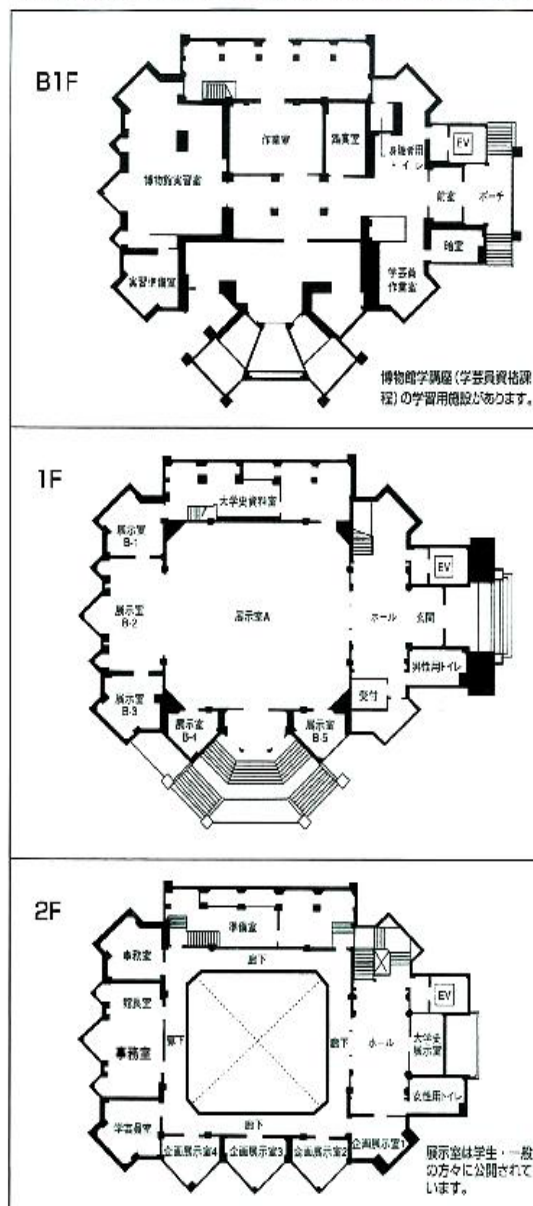
委員 禅文化歴史博物館長	村松 哲文
仏教学部教授	角田 泰隆
文学部准教授	菅野 洋介
文学部准教授	角道 亮介
総合教育研究部教授	小川 隆
禅文化歴史博物館	
運営課博物館係学芸員	塚田 博
運営課博物館係学芸員	佐藤 大樹
幹事 運営課博物館係長	山下 純平

④施設

・施設概要

施設名称 駒澤大学禅文化歴史博物館(耕雲館)
 種 別 博物館相当施設(平成 18 年 11 月に指定)
 所在地 東京都世田谷区駒沢 1-23-1
 設計監理 菅原榮蔵
 (改修: 熊谷組一級建築士事務所・トータルメディア開発研究所)
 施工 森田土木建築事務所
 (保存改修: 熊谷組・トータルメディア開発研究所)
 様式 ライト風
 工期着工 (保存改修 1999 年 10 月)
 竣工 1928 年 4 月 30 日(保存改修 2001 年 3 月 31 日)
 建築面積 559.78 m²
 延床面積 1569.89 m²
 地下1階 567.36 m²
 1階 535.47 m²
 2階 415.59 m²
 3階 66.1 m²
 P H 13.52 m²
 構造 SRC 鉄骨鉄筋コンクリート造
 階数 地上3階 地下1階
 外壁 スクラッチタイル貼り一部吹付け外装材
 屋根 コンクリート下地ウレタン系塗膜防水 トップライ
 ト(中央部)
 主要用途
 地下1階 博物館実習室・作業室・鑑賞室・収蔵庫
 1階 エントランスホール・法要スペース・展示室 5
 室・大学史資料室
 2階 館長室・事務室・学芸員室・展示室 5 室
 3階 収蔵庫
 電気設備 引込み 受変電設備 高圧引込
 分電盤 キュービクル式(175KVA)
 照明設備 一般照明・展示用照明
 弱電設備 放送・電話・TV・LAN・防犯
 機械設備 空調機: パッケージ型エアコン(GHP, EHP)
 給水方式 受水槽、高置水槽による重力式
 給湯器 電気、ガス湯沸器による局所給湯
 防災設備 非常用照明・誘導灯・自火報
 防災設備 消火器

禅文化歴史博物館(東京都選定歴史的建造物「耕雲館」)



館内図面

2. 博物館活動報告

①開館日数・入館者統計

禅文化歴史博物館 令和5(2023)年 入館者数

月	開館 日数	教職員				本学学生				卒業生				一般				午前計	午後計	夜間計	入館者計
		午前	午後	夜間	小計	午前	午後	夜間	小計	午前	午後	夜間	小計	午前	午後	夜間	小計				
4月	22	31	33	0	64	741	938	0	1,679	5	2	0	7	93	49	0	142	870	1,022	0	1,892
5月	19	14	40	0	54	281	790	0	1,071	1	4	0	5	410	114	0	524	706	948	0	1,654
6月	23	25	25	0	50	382	567	0	949	3	8	0	11	211	383	0	594	631	983	0	1,614
7月	23	29	22	0	51	581	1,273	0	1,854	4	1	0	5	1,756	1,270	0	3,026	2,370	2,566	0	4,936
8月	6	1	6	0	7	11	13	0	24	0	0	0	0	1,292	1,229	147	2,668	1,304	1,248	147	2,699
9月	11	4	9	0	13	42	62	0	104	1	21	0	22	364	467	0	831	411	559	0	970
10月	22	11	26	0	37	107	203	0	310	2	25	0	27	373	335	0	708	493	589	0	1,082
11月	22	8	31	0	39	103	279	0	382	34	10	0	44	617	807	0	1,424	782	1,127	0	1,889
12月	12	24	26	0	50	129	257	0	386	0	8	0	8	178	169	0	347	331	460	0	791
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	20	17	22	0	39	49	100	0	149	5	8	0	13	277	647	0	924	348	777	0	1,125
合計	180	164	240	0	404	2,436	4,482	0	6,918	55	87	0	142	5,571	5,470	147	11,188	8,226	10,279	147	18,652

表1 令和5年度入館者数

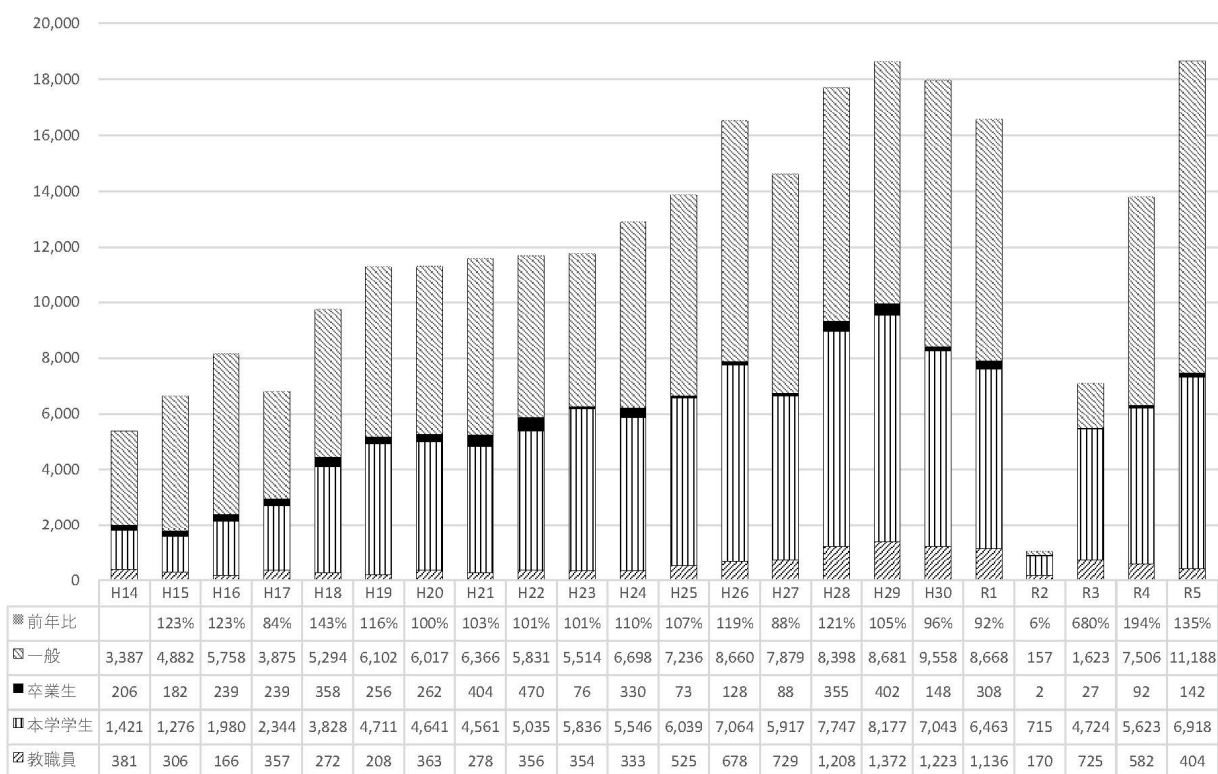


表2 入館者数の推移

2. 博物館活動報告

令和5年4月1日～令和6年3月31日間の開館日数、入館者数と各年度の入館者の推移は表1・2に示したとおりである。

開館以来、休館日は原則的に土・日・祝日としていたが、平成21年度より第3土曜日を開館することとした。

当館は、博物館法の博物館に相当する施設（指定施設）で、その開館基準は、年間100日以上が義務付けられている。本年度は180日開館し、延べ18,652人の利用者があった。

館内空調設備改修工事のため、12月18日(月)～2月29日(木)まで長期休館することとした。

また、令和5年度の団体見学は以下のとおりである。

<団体見学等>

・キャンパスツアー

4月18日(火)	神奈川県立鶴峰高校 18名
4月19日(水)	神奈川・私立湘南工科大学付属高校 10名
4月25日(火)	千葉県習志野市立習志野高校 15名
5月9日(火)	千葉県船橋市立船橋高校 39名
5月11日(木)	静岡県御殿場市立富士中学校 37名
5月15日(月)	神奈川県立住吉高校保護者 27名
5月20日(土)	栃木・私立宇都宮短期大学付属高校 113名
6月2日(金)	茨城県立取手第一高校 52名
6月16日(金)	埼玉県立所沢西高等学校 22名
6月20日(火)	静岡県沼津市立沼津高校 73名
6月27日(火)	神奈川県立横浜水取沢高校 42名
6月29日(木)	東京・私立自由ヶ丘学園高校 29名
7月8日(土)	オープンキャンパス 666名
7月11日(火)	千葉・私立東京学館浦安高校 76名
7月14日(金)	神奈川県川崎市立高津高校 16名
7月14日(金)	千葉県松戸市立松戸高校 69名
7月18日(火)	都立高島高校 32名
7月19日(水)	都立府中東高校 20名
7月20日(木)	東京・私立駒沢女子高校 27名
7月23日(日)	オープンキャンパス 1190名
7月25日(火)	東京・私立目黒学院高校 31名
7月25日(火)	埼玉・私立武蔵越生高校 30名
7月27日(木)	静岡・私立城南静岡高等学校 25名
8月6日(土)	オープンキャンパス 1194名
8月7日(日)	オープンキャンパス 1231名
9月10日(日)	オープンキャンパス 684名
9月25日(月)	埼玉・私立正智深谷高等学校 38名
9月28日(木)	群馬県前橋市立前橋高校 41名
10月5日(木)	神奈川県横浜市立横浜商業高校 22名
10月6日(金)	千葉・私立西武台千葉高校 18名

10月6日(金)	埼玉県立朝霞高校 43名
10月10日(月)	東京・私立日本体育大学荏原高等学校 23名
10月17日(火)	茨城県立佐和高校 40名
10月18日(水)	千葉県立若松高校保護者 19名
10月20日(金)	千葉県立君津高校 38名
10月20日(金)	千葉県立国分高校 20名
10月23日(月)	埼玉県立越谷南高等学校 65名
10月24日(火)	千葉県立千城台高校 27名
10月26日(木)	群馬県立高崎東高校 45名
10月31日(火)	茨城県立鹿島高校 41名
10月31日(火)	茨城県立土浦第三高校 40名
11月1日(水)	東京都立清瀬高等学校 13名
11月9日(木)	栃木県立小山高校 11名
11月16日(木)	千葉県立船橋啓明高校 31名
11月16日(木)	群馬・私立東京農業大学第二高校 31名
11月17日(木)	東京都立深沢高校 21名
11月30日(木)	埼玉県立川越南高校 26名
12月8日(金)	神奈川・私立横浜創学館高等学校 59名
12月15日(金)	東京都立千早高校 13名
3月16日(土)	東京・私立駒沢学園女子高等学校 49名
3月16日(土)	オープンキャンパス 288名
3月17日(日)	オープンキャンパス 343名
3月27日(水)	神奈川・私立湘南学院高等学校 19名
・一般団体	
6月1日(木)	高校教師団 20名
7月2日(日)	日曜講座 28名
7月7日(金)	テンプル大学 60名
7月15日(土)	専修大学高島先生授業 15名
7月17日(月)	カルフォルニア大学 16名
10月5日(木)	千葉県袖ヶ浦市郷土博物館 22名
10月20日(金)	東京風景歴史散歩の会 23名
10月21日(土)	東京風景歴史散歩の会 12名
11月1日(水)	NHK文化センター町田校 17名
11月17日(金)	葉貫磨哉先生を偲ぶ会 15名
11月22日(水)	留学希望の学生 13名、アテンド7名
11月30日(木)	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会 19名
12月7日(木)	全私立大学庶務課長会 70名
3月27日(水)	ご年配の方のお散歩グループ 13名
・その他団体	
5月13日(土)	教育後援会総会後保護者 158名
6月12日(月)	国際センター KomStudy 25名
7月2日(日)	教育懇談会 423名
7月22日(土)	教育後援会夏季委員研修会 39名

②会議・出張

運営分科会

第1回

日時：令和5年5月18日(木)午後1時00分より
 場所：対面（博物館地下1階実習室）、オンライン
 （Google meet）のハイブリッド形式

議題：1. 報告事項

- 1) 令和5年度 禅文化歴史博物館運営分科会委員及び規程について
- 2) 令和4年度 活動報告
- 3) 令和4年度 決算報告
- 4) 令和5年度 事業計画、当初予算について
- 5) 令和5年度 展示・催事スケジュール・開館カレンダーについて
- 6) 博物館法の改正について

2. 審議事項

- 1) 禅文化歴史博物館資料選定部会委員の選定について
3. その他

第2回

日時：令和5年7月7日(金)～7月8日(土)
 場所：Garoon（メール審議）

議題：1. 審議事項

- 1) 資料購入（オークション応札）について

第3回

日時：令和5年10月10日(火)～10月16日(月)
 場所：Garoon（メール審議）

議題：1. 審議事項

- 1) 令和5年度 補正予算について

第4回

日時：令和5年11月16日(木) 午後2時40分より
 場所：博物館地下1階実習室、オンライン（Google meet）のハイブリッド形式

議題：1. 報告事項

- 1) 上半期（4/1～9/30）活動報告について
- 2) 新入生セミナーでの利用状況等について
2. 審議事項
- 1) 令和6年度事業計画および予算について
- 2) 登録博物館への申請について
3. その他

資料選定部会

第1回

日時：令和5年7月7日（金）14時40分より

方法：オンライン（Google Meet）

議題：1. 報告事項

- 1) 令和5・6年度禅文化歴史博物館資料選定部会委員及び規程について
- 2) 博物館資料の収蔵に関する選定基準について
2. 審議事項
- 1) 資料購入（オークション応札）について
3. その他

出張

6月8日(木)	国際黄檗（東京）学術検討会に参加・発表（東京都港区虎ノ門・37森ビル）（塚田）
7月7日(金)	入札に出品される購入予定資料の現物確認（東京都千代田区・東京古書会館）（塚田）
8月27日(日)～28日(月)	正法眼蔵嗣書草案本レプリカ作製のための資料借用（山形県新庄市・瑞雲院）（塚田）
8月29日(火)～30日(水)	正法眼蔵嗣書草案本レプリカ作製のための資料借用（石川県金沢市・石川県立美術館、石川県羽咋市・永光寺、福井県吉田郡・永平寺）（塚田）
8月28日(月)	借用資料の搬送（東京都千代田区・東京駅）（佐藤）
9月22日(金)	駒澤大学校歌・応援歌の山田耕筰自筆譜の複写依頼（東京都港区・日本近代音楽館）（山下）
10月16日(月)～10月17日(火)	正法眼蔵嗣書草案本レプリカ作製の色校及び資料返却（京都府京都市・株式会社大入、福井県吉田郡・永平寺、石川県金沢市・石川県立美術館、石川県羽咋市・永光寺）（塚田）
10月19日(木)	禅寺めぐり下見（東京都世田谷区・宮の坂駅・世田谷城址・豪徳寺・世田谷八幡・代官屋敷ほか）（塚田・佐藤・山下）
10月27日(金)	正法眼蔵嗣書草案本レプリカ作製のための借用していた原資料の返却（山形県新庄市・瑞雲院）（佐藤）
10月27日(金)	正法眼蔵嗣書草案本レプリカ作製のための借用していた原資料の返却（茨城県水戸市・円通寺）（塚田）

11月7日(火)	ふれあい禅寺めぐり催行（東京都世田谷区・宮の坂駅・世田谷城址・豪徳寺・世田谷八幡・代官屋敷ほか）（村松館長・塚田・佐藤・山下・福岡）
12月12日(火)	『正法眼蔵嗣書』草案本複製事業クラウドファンディング寄付のお礼（東京都中央区・株式会社文祥堂）（山下）
12月20日(水)	『正法眼蔵嗣書』草案本複製事業クラウドファンディング寄付のお礼（神奈川県川崎市・株式会社フューモ）（山下）

③展示・セミナー・その他の活動

・展示

当館は、本学の特色を生かした禅の文化と歴史をテーマとした常設展示室（1階）、さまざまな大学の情報を発信する企画展示室（2階）、『旃檀林』の学寮時代からの歴史を辿る大学史展示室（2階）で構成されている。

令和5年4月1日～令和6年3月31日間に予定していた展示・催事は、巻末の別表の通りである。また、実施された個々の内容は以下の通りである。

常設展示室

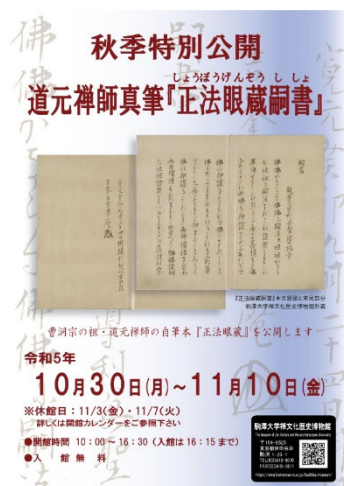
常設展示室は、各展示室に掛軸風のデザインの解説グラフィックを配し、ガラスケース内に各展示室のテーマに対応した資料を展示している。ガラスケース内の展示について展示室AとBの二部構成としている。なお、特別公開ならびに特集展などとして、次の展示を行った。

特別公開 道元禅師真筆『正法眼蔵嗣書』

曹洞宗の祖、道元禅師の真筆『正法眼蔵嗣書』を、例年春季と秋季の年2回公開している。

春季：令和5年3月23日(木)～4月8日(土)

秋季：10月30日(月)～11月10日(金)



開校 140 周年特別展示『正法眼蔵嗣書』の成立～草案本と修訂本～

会期：令和5年1月16日(月)～7月28日(金)

駒澤大学開校 140 周年・当館開館 20 周年記念事業として道元禅師真筆『正法眼蔵嗣書』草案本レプリカ作製を2箇年度にわたって実施。クラウドファンディングでのご支援を賜り、完成した第1期分の関西・西日本に所在する6箇寺7点の草案本と副本のレプリカを、当館所蔵の修訂本と共に展示した。（担当：塚田）



特別公開「出山釈迦図」

会期：12月4日(月)～12月16日(土)

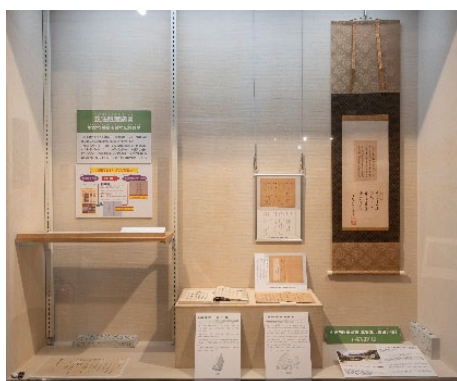
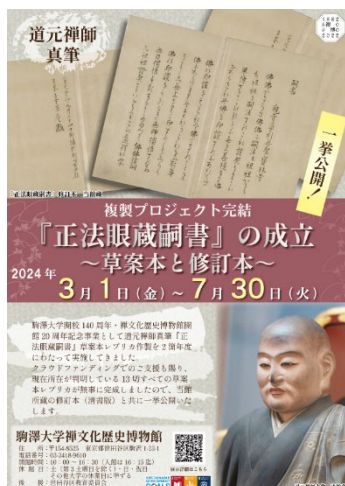
成道会にちなみ、本学図書館所蔵の「出山釈迦図」を期間限定にて特別に公開した。今回公開した「出山釈迦図」は、石田豪澄氏（1910-2005）が本学在学中に描いたものである。



複製プロジェクト完結『正法眼蔵嗣書』の成立～草案本と修訂本～

会期：令和6年3月1日(金)～7月30日(火)

駒澤大学開校140周年・当館開館20周年記念事業として道元禅師真筆『正法眼蔵嗣書』草案本レプリカ作製を2箇年度にわたって実施。クラウドファンディングでのご支援を賜り、完成したすべての草案本レプリカを当館所蔵の修訂本と共に展示した。(担当：塚田)



特別公開 大涅槃図

会期：令和6年3月23(土)～4月8日(月)

2月15日の涅槃会にちなみ、毎年2月に本学所蔵の「涅槃図」を特別に公開している。

本年度は空調設備工事による長期休館中であったため、旧暦に因って上記期間に公開した。



禅林歳時記

仏教行事に親しみをもってもらうため、簡易的な展示を行い、叢林（禅宗寺院）の年中行事を紹介した。今年度は以下のテーマを月ごとに設けた。（担当：塚田）

- 4月：花まつり（降誕会）
- 7月：精霊棚（お盆飾り）・七夕
- 10月：達磨忌
- 12月：成道会
- 2月：涅槃会（本年度は3月開催）



企画展示室

企画展示室は、多様なテーマを基に学内の研究成果や学術情報を発信している。

館主催の企画展以外にも、各学部・学科などとの共催展も視野に入れた企画を展開し、学生・卒業生などの発表の場ともなっている。本年度は、博物館学講座受講者による、企画展示室を利用した展示の実習も行われた。

「黄檗禅と煎茶～黄檗三筆の墨蹟と煎茶道具～」

会期：5月15日(月)～7月21日(金)

望月惟司氏より受けた新規寄贈資料を中心に、黄檗文化の代表である「煎茶」と「黄檗三筆」に着目し、墨蹟や煎茶道具を紹介した。

本学文学部教授モート、セーラによる関連セミナーを開催し、お茶のテイスティング体験も行った。詳細は後述の「禅博セミナー」の項を参照のこと。（担当：塚田、佐藤）



「関東大震災と駒澤大学」

会期：10月10日(火)～11月18日(土)

令和5年は関東大震災から100年の節目の年である。駒澤大学も関東大震災の被害により大きな打撃を受けた。本展示は、関東大震災前後の様子を東京、世田谷区（当時は荏原郡）、本学と紹介し、震災の復興建築の中で、本学内に唯一現存する2代目図書館（現禅文化歴史博物館）を中心に、震災前後における図書館の近代化を紹介した。（担当：佐藤）



第17回博物館学講座企画展

「香—かおりと嗜みの紡ぐ世界—」

会期：11月27日(月)～12月16日(土)

博物館学講座の授業の一環として、受講生自身の手による企画展を実施した。

各企画展示室のテーマは以下の通り。

企画展示室1 仏教と香

企画展示室2 平安文学にみる香

企画展示室3 聞きあてる香

企画展示室4 茶席にみる香



大学史展示室

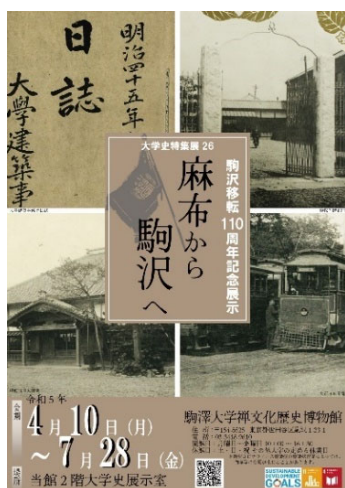
大学史展示室では、駒澤大学ゆかりの禅僧の墨蹟、貴重な寄贈資料等を随時展示している。本年度は、下記のテーマのもと大学史の一端を紹介した。

特集展 26 麻布から駒沢へ

会期：4月10日(月)～7月28日(金)

今回の大学史特集展では、移転 110 年の節目の年に際して、『大学建築事務所日誌』など当時の記録や古写真などから、移転の足跡を振り返るとともに、当時すでに開通していた玉川電気鉄道（通称：玉電）と本学との関りをとおして、駒沢界限を中心とした地域の変化を紹介した。

今回、東急株式会社、東急電鉄株式会社の格別の計らいにより、玉電のレールや駅舎上屋などの鉄道関連遺物を借用・展示した。(担当：佐藤)



特集展 27 新収蔵速報展「駒澤大学校歌草稿」

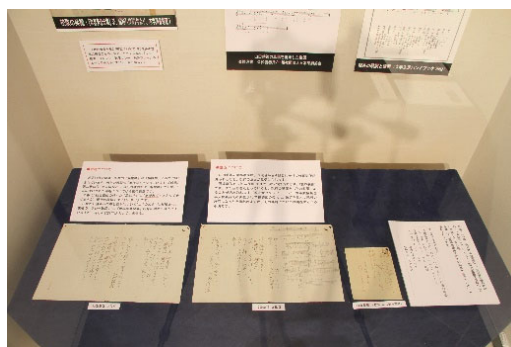
会期：10月10日(火)～令和6年6月28日(金)

※7月30日(火)まで会期延長

新収蔵した北原白秋作詞、山田耕筰作曲による「駒澤大学校歌」の自筆草稿を初公開した。

大正14年(1925)に大学令に基づく大学に昇格し、「駒澤大学」へ改称した本学草創期の貴重な資料である。

校歌誕生の秘話が書かれた『應援団誌』も併せて展示した。(担当：塚田)



・セミナー

禅の歴史と文化を解りやすく伝えるため、展示にあわせ「禅文化歴史博物館セミナー」（講演会）や「実践セミナー」を開催した。

禅文化歴史博物館セミナー

第43回禅博セミナー

「黄檗宗と日本文化～文人茶で楽しむ墨の薫り、茶の香り～」

開催日：6月17日(土)午後1時より

講師：モート, セーラ（本学文学部英米文学科教授）

会場：【講座】本学駒沢キャンパス中央講堂・オンライン（YouTube ライブ配信）

【煎茶6種類テイスティング体験】種月館1階学生食堂個室

参加者：【講座】（対面）55名（オンライン）40視聴

【テイスティング体験】30名

アーカイブURL：

<https://www.youtube.com/live/VXtxQkqAD9U>



実践セミナー

第37回禅博実践セミナー「臘八坐禅」

開催日：12月8日(金)午前8時より

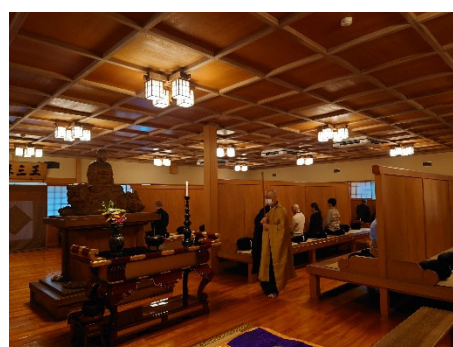
会場：本学駒沢キャンパス禅研究館4階坐禅堂・オンライン（YouTube ライブ配信）

参加者：（対面）41名（学内26・一般15）（オンライン）20視聴

アーカイブURL：

<https://www.youtube.com/live/mIrtYtBRObk>

協賛：雪印メグミルク株式会社



第38回禅博実践セミナー「禅の食事体験」

開催日：令和6年1月20日(土)12時～13時30分

講師：晴山 俊英（本学仏教学部教授）

会場：本学駒沢キャンパス種月館1階学生食堂個室

参加者：17名



・その他の活動

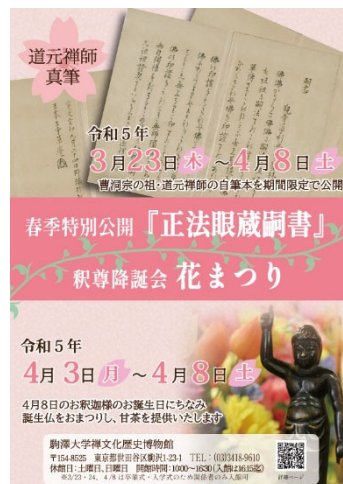
年中行事に合わせたイベントや、博物館が所蔵する資料を解説した動画など、来館者に楽しみながら学んでもらえるような催事を提供した。

催事

釈尊降誕会 花まつり

開催日：4月3日(月)～8日(土)

4月8日の釈尊降誕会にちなみ、1階ロビーに花御堂を設置し、誕生仏をまつり、甘茶をふるまった。



開館 21 周年記念音楽会

出 演：アカペラサークル鳴声刺心

開催日：6月14日(水)12時20分より

会 場：1階中央展示室

参加者：(対面) 19名 (オンライン) 42名 (当日)

アーカイブ URL:

<https://www.youtube.com/watch?v=02A6t4ANqag>

出 演：吹奏楽部

開催日：6月26日(月)12時20分より

会 場：1階中央展示室

参加者：(対面) 37名 (オンライン) 99名 (当日)

アーカイブ URL:

<https://www.youtube.com/watch?v=iIRMk-T7238>

出 演：ジャズ研☆セタライブ

開催日：7月7日(金)12時20分より

会 場：1階中央展示室

参加者：(対面) 45名 (オンライン) 40名 (当日)

アーカイブ URL:

<https://www.youtube.com/watch?v=NnhpBx0XeRI>

開館 21 周年を祝して中央展示室にて学生たちによる音楽会を開催し、盛大に開館 21 周年を祝うことができた。



ふれあいセタまつり

開催日：7月6日(木)～7日(金)

場 所：禅文化歴史博物館 1階

参加者：(対面) 1387名 (オンライン短冊) 35名

来館者に短冊を用意し、願い事を書いていただき、当館正面玄関前に設置した笹竹に吊した。オンラインでの参加も可能とし、フォームで願い事を受け付けた。参加人数は合わせて1422名であった。



夏の子ども向けイベント「地獄・極楽・禅ば〜く」

開催日：8月1日(火)～4日(金)10時～16時(昼の部)

8月5日(土)17時～20時(夜の部)

会場：展示室1階・2階

参加者：8/1～8/4 76名(子供47名、大人29名)

8/5 147名(子供78名、大人69名)

協賛：株式会社ドトール

協力：六道珍皇寺、絵描きユニットだるま商店、

駒澤大学電気美術研究部

昨年好評だった夏の子ども向けイベントを今年度も開催した。普段の開館時間外となる夜間とともに。今回は閉館日の平日に特別開館日も設けて、より多くの方に参加してもらえるように開催した。今年度のテーマは「地獄・極楽」。参加者は小中学生とその保護者を対象とし、夏休みの自由研究にもつながるワークシートやクイズ等を用意し、参加者にも仮装をしてもらい、普段では見られない当館を楽しんでいただいた。

今年度は本学学生にも協力を募り、準備段階から当日の参加者対応まで、共にイベントを盛り上げてもらった。



第15回 ふれあい禅寺めぐり

「福招きキラキラ禅寺ウォーキング」

開催日：11月7日(火)10時～16時

コース：東急世田谷線宮の坂駅 集合→豪徳寺、勝光院、実相院、世田谷城趾公園、世田谷八幡宮、世田谷代官屋敷 解散

参加者：25名

駒澤大学に所縁のある曹洞宗寺院を中心に、世田谷城を築いた吉良氏、江戸時代に世田谷を領有した井伊家や代官大場家に所縁のある寺社・史跡を巡って世田谷地域の歴史を学んだ。また、駒沢移転110周年の節目に、移転に深い関わりがあった旧玉川電気鉄道(玉電)の車両見学を通して、本学の歴史への知見を深めた。



その他

Google Arts & Culture 公開

新規登録数：1件

世界中の文化遺産をオンラインで紹介するために Google 社が文化施設向けに無料で提供している「Google Arts & Culture」に本学もパートナー登録をしており、当館が所蔵する資料を公開した。

URL：<https://artsandculture.google.com/partner/the-museum-of-zen-culture-and-history-komazawa-university>

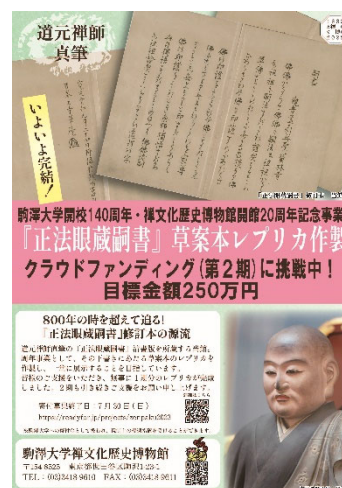
開校140周年・開館20周年記念事業『正法眼蔵翻書』草案本レプリカ作製

駒澤大学開校140周年・禅文化歴史博物館開館20周年記念事業として、令和4年度より2箇年度に亘って『正法眼蔵翻書』草案本のレプリカ作製事業を計画、実施した。当館が所蔵する道元禅師真筆『正法眼蔵翻書』修訂本(清書版)の下書きにあたる草案本(全国11箇寺に13葉が分散・所蔵)のレプリカを作製し、一堂に展示することを目指した。

資金の調達はクラウドファンディングを利用し、2期目となる今年度は49件1,780,000円のご支援を賜ることができた。北陸・東日本に所在する5箇寺6点の草案本レプリカが完成し、2箇年にわたる事業が完結した。

すべてのレプリカと修訂本を一堂に揃えた展示も行った。詳細は展示の項を参照のこと。

URL：<https://readyfor.jp/projects/zenpaku2023>



クラウドファンディング支援者限定ギャラリートーク

開催日：令和6年3月2日(土)

参加者：(対面)2名(オンライン)7名

クラウドファンディング支援者へのリターンとして支援者限定ギャラリートークを開催・配信した。

④出版事業

発行した刊行物は、以下のとおりである。

- ・禅文化歴史博物館紀要第7号(令和4年度)
- ・企画展示「黄檗禅と煎茶～黄檗三筆の墨蹟と煎茶道具～」リーフレット

⑤資料収集

当館では曹洞宗からみた禅の歴史と文化にスポットを当て、曹洞禅僧の墨蹟を中心に収蔵している。また臨済宗・黄檗宗・中国僧の墨蹟や禅画、寺院関係資料、禅文化の中で派生した美術工芸資料、東洋の仏教美術資料に至るまで、幅広い分野の資料を収集につとめている。購入資料は、展示に供すると同時に、博物館学講座等での学習にも使用している。通年で購入検討資料についての情報を集め、資料選定部会にて審議して購入し、必要に応じて外部の有識者による意見を求めている。

令和5年度の購入金額は以下の通りである(表3)。

	当初予算	補正予算	決算額	残額
博物館収蔵品費 (図書)	0	605,000	605,000	0
博物館収蔵品費 (備品)	0	0	0	0
計	0	605,000	605,000	0

表3 購入金額

固定資産

教育用図書資料

- ・北原白秋・山田耕筰草稿「駒澤大学校歌」
- ・『正法眼蔵詞書』草案本レプリカ 永平寺切①
- ・『正法眼蔵詞書』草案本レプリカ 永平寺切②
- ・『正法眼蔵詞書』草案本レプリカ 大乘寺切
- ・『正法眼蔵詞書』草案本レプリカ 香積寺切
- ・『正法眼蔵詞書』草案本レプリカ 神応寺切
- ・『正法眼蔵詞書』草案本レプリカ 永光寺切
- ・『正法眼蔵詞書』草案本レプリカ 円通寺切
- ・『正法眼蔵詞書』草案本レプリカ 陽松庵切
- ・『正法眼蔵詞書』草案本レプリカ 禅定寺切
- ・『正法眼蔵詞書』草案本レプリカ 青龍寺切
- ・『正法眼蔵詞書』草案本レプリカ 瑞雲院切
- ・『正法眼蔵詞書』草案本レプリカ 興聖寺切①
- ・『正法眼蔵詞書』草案本レプリカ 興聖寺切②
- ・『正法眼蔵詞書』草案本レプリカ 香積寺副本

教育用備品資料

- ・なし

寄贈資料

- ・なし

資料修復・資料保存環境等

資料修復は以下の通りである。

- ・風外慧薫画「達磨図」
- ・月潭全龍筆「円相」
- ・丘球学画賛「出山釈迦図」

資料保存環境については、秋期に空気環境調査と生物生息調査を実施した。一定の改善はみられてきたが、定期的な清掃と環境調査を通じ、環境の維持に努める必要がある。

また、平成22年度以来継続している当館所蔵「正法眼蔵辨註」版木の摺り作業を行い、保存対策を行った。株式会社アダチ版画研究所の摺師により、本年度は巻十三・十四の30枚60面を実施した。また学内者向けに作業風景の公開もした。(令和6年3月13日(水)～15日(金))

⑥教育・普及に関する協力

・博物館学講座

当館は、規程第3条5項に謳われているように、博物館学講座への協力に関する事業を行う目的で開設された施設でもある。当館での博物館学講座の利用を、科目ごとにまとめると次の通りである。

博物館実習(学内)

館所蔵の実物資料を用いた掛軸等の取扱い方の実践、展示室に掲示する解説パネルの作成、博物館施設見学(展示室・作業室・収蔵庫)、博物館のバックヤードの見学(学芸員の視点から、現在の博物館の取り組みを紹介)、展示実習の企画・準備に関する助言・補助をした。

5月16日(火)	博物館学授業16名 TA1名
5月30日(火)	博物館学授業13名 TA1名
6月13日(火)	博物館学授業18名 TA1名
6月27日(火)	博物館学授業15名 TA1名
11月13日(月)	博物館学授業2名
11月14日(火)	博物館学授業3名
11月15日(水)	博物館学授業4名
11月16日(木)	博物館学授業3名
11月17日(金)	博物館学授業5名
11月18日(土)	博物館学授業9名
11月20日(月)	博物館学授業4名
11月21日(火)	博物館学授業33名
11月22日(水)	博物館学授業26名
11月24日(金)	博物館学授業17名
11月25日(土)	博物館学授業11名
11月27日(月)	博物館学授業10名
11月28日(火)	博物館学授業15名
11月29日(水)	博物館学授業11名
11月30日(木)	博物館学授業13名
12月1日(金)	博物館学授業12名
12月4日(月)	博物館学授業9名
12月5日(火)	博物館学授業14名
12月6日(水)	博物館学授業11名

2. 博物館活動報告

12月7日(木)	博物館学授業9名
12月8日(金)	博物館学授業14名
12月11日(月)	博物館学授業15名
12月12日(火)	博物館学授業11名
12月13日(水)	博物館学授業10名
12月14日(木)	博物館学授業9名
12月15日(金)	博物館学授業10名
12月16日(土)	博物館学授業15名

※TA…ティーチング・アシスタント

展示実習

第17回博物館学講座企画展

「香ーかおりと嗜みの紡ぐ世界ー」

準備・撤収期間：11月13日(月)～12月21日(木)

会期：11月27日(月)～12月16日(土)

参加者：延べ 986名

博物館実習(学内)の一環として、講座受講者による企画展示室を利用した展示の実習が行われた。博物館側としては、より円滑な協力体制をとれるよう引き続き努めていきたい。

・授業活用

当館では各学部に関連した企画展示や、図書館所蔵の貴重書展示を行っており、展示室や資料を利用した様々な講義・演習が行われている。

<授業見学等>

・新入生セミナー

4月19日(水)	経営・河合先生 30名
4月19日(水)	経営・中村先生 31名
4月20日(水)	国文・櫻井先生 47名
4月20日(水)	心理・出井先生 49名
4月20日(水)	商・大野先生 36名
4月24日(月)	GM・石川先生 51名
4月25日(月)	政治・別所先生 47名
4月24日(月)	政治・深井先生 39名
4月26日(水)	GM・川崎先生 41名
4月26日(水)	経済・宮田先生 29名
4月27日(木)	GM・西岡先生 38名
5月8日(月)	政治・永岡先生 37名
5月8日(月)	商・森田先生 35名
5月9日(火)	経済・田中先生 34名
5月10日(水)	市場・齋藤先生 30名
5月11日(木)	英米・湯浅先生 43名
5月11日(木)	現応・堀先生 20名
5月12日(金)	市場・塚原先生 26名
5月12日(金)	商・李先生 36名
5月15日(月)	経営・村山先生 31名
5月15日(月)	市場・小野瀬先生 23名
5月16日(火)	法A・小沢先生 46名
5月16日(火)	経済・河田先生 35名
5月17日(水)	市場・武谷先生 29名
5月17日(水)	経済・堀内先生 32名

5月18日(木)	英米・澤田先生 44名
5月18日(木)	現応・鈴木先生 29名
5月23日(火)	歴史・杉山先生 33名
5月23日(火)	経営・岸田先生 31名
5月24日(水)	商・吉村先生 33名
5月25日(木)	現応・岩波先生 26名
5月29日(月)	政治・滝沢先生 39名
5月29日(月)	経済・渡邊先生 31名
5月30日(火)	歴史・佐藤先生 35名
5月30日(火)	経済・水野先生 21名
5月31日(水)	地理・鈴木先生 43名
6月1日(木)	歴史・大城先生 20名
6月1日(木)	総合・神谷先生 2名
6月5日(月)	政治・持丸先生 44名
6月6日(火)	心理・パクストン先生 42名
6月8日(木)	現応・大前先生 26名
6月9日(金)	法律・三好先生 49名
6月13日(火)	法律・笛田先生 40名
6月13日(火)	医療・名古屋先生 18名
6月13日(火)	経済・浅田先生 27名
6月17日(土)	法B・松田先生 30名
6月19日(月)	仏教・大澤先生 33名
6月19日(月)	経営・渡辺先生 29名
6月19日(月)	市場・小本先生 20名
6月20日(火)	医療・名古屋先生 17名
6月21日(水)	仏教・徳野先生 33名
6月23日(金)	市場・小本先生 20名
6月23日(金)	経営・中川先生 25名
6月26日(月)	仏教・村上先生 35名
6月27日(火)	医療・名古屋先生 17名
6月28日(水)	仏教・程先生 29名
7月4日(火)	医療・名古屋先生 15名
7月5日(水)	仏教・三代先生 37名
7月5日(水)	国文・近衛先生 17名
7月5日(水)	経営・豊田先生 24名
7月5日(水)	商・姉齒先生 31名
7月11日(火)	歴史・藤野先生 44名
7月13日(木)	経済・松井先生 35名
7月14日(金)	歴史・佐々木先生 16名
7月20日(木)	国文・岡田先生 44名
7月21日(金)	市略・中野先生 15名

・その他授業

6月28日(水)	国文・近衛先生 8名
7月13日(木)	英米・モート先生 25名
7月21日(金)	仏教・堀川先生 15名
10月10日(火)	地理・小田先生 6名
10月24日(火)	地理・高橋先生 26名
11月16日(木)	仏教・大澤先生 21名
12月7日(木)	社会科教育法Ⅱ鈴木先生 17名

⑦博物館資料の活用

(1)資料の掲載

【卍山道白賛 芦葉達磨図、弘巖玄貌画賛 達磨図】
全国曹洞宗青年会「達磨大師の紹介・行事開催案内パネル」に使用（10月14日～11月16日）

【『正法眼蔵嗣書』修訂本】

春秋社『正法眼蔵 全 新講 第一巻』南直哉著（11月20日発行）

【大涅槃図】

BS-TBS「美しい日本に出会う旅」（11月8日放送）

【香木、銅製柄香炉、青瓷八卦文香炉】

駒澤大学学芸員課程「第17回博物館学講座企画展「香一かおりと嗜みの紡ぐ世界」」SNS、ポスター等に画像使用（会期：11月27日～12月16日）

【瑞岡珍牛画・越山鰲仙賛 芦葉達磨図、護法会志納帳】

青松寺『青松寺史』（令和6年度発行予定）

【多田文男写真】

多田文男卒業の現在台東区立根岸小学校「卒業生の紹介」として利用（日程未定）

【『正法眼蔵嗣書』修訂本】

佐藤秀孝「宏智正覚・長翁如浄・永平道元三禅師の頂相(九)」(大本山永平寺機関誌『傘松』12月号(12月10日発行))

【大涅槃図】

海隣山禮雲寺「戯画涅槃図」の展示に使用（B3サイズのパネル8枚程度）（会期：令和6年2月7日～15日）

(2)資料調査・資料閲覧

・なし

(3)資料貸出

【香木、銅製柄香炉、青瓷八卦文香炉、青瓷香炉3点、灰匙、火箸】

駒澤大学学芸員課程「第17回博物館学講座企画展「香一かおりと嗜みの紡ぐ世界」」（会期：11月21日～12月16日）

(4)その他

・なし

⑧渉外

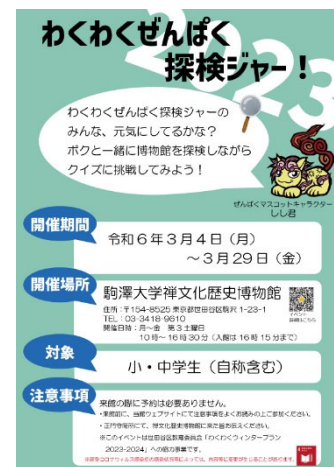
本年度も、令和5年10月28日(土)から11月5日(日)まで(9日間)の期間に、東京都教育委員会主催「東京文化財ウィーク2023」に協力する形で、「東京都選定歴史的建造物の公開事業」に参加した。

「わくわくぜんぱく探検ジャー!2023」

期 間：令和6年3月4日(月)～3月29日(金)

対 象：小・中学生(自称含む)

世田谷区教育委員会が開催する「わくわくウィンタープラン2023-2024」に協力し「わくわくぜんぱく探検ジャー!」を開催した。小・中学生に向けたワークシートを作成した。



駒沢オリンピック公園 駒沢ファンタジア「アプリ de ポイントラリー」への協力

期 間：11月1日(水)～令和6年1月8日(月)

駒沢オリンピック公園 駒沢ファンタジア「アプリ de ポイントラリー」のスポットとして協力した。クイズを提供し、スタンプラリー参加者に博物館または大学に立ち寄る機会になるようにした。11月25日(土)駒沢オリンピック公園中央広場のリアルイベントに今年度もブースを出展した。



⑨広報・紹介・取材協力など

(1) 博物館紹介

- ・一般社団法人歴史教育者協議会機関紙『歴史地理教育 5月号 (No. 954)』(5月1日発行)
- ・『東京のワクワクする大学博物館めぐり』(株) トゥーヴァージンズ(6月30日発行)
- ・『大学新聞 217・218 合併号』大学新聞社(7月10日発行)
- ・ナイトミュージアム取材記事
『中外日報 28895号』中外日報社(8月23日発行)

(2) 展示紹介

- ・企画展「黄檗禅と煎茶～黄檗三筆の墨蹟と煎茶道具～」紹介
『仏教タイムス 2987号』仏教タイムス社(5月18日発行)
- ・『中外日報 28874号』中外日報社(6月2日発行)
- ・特別公開『出山釈迦図』紹介
『区報せたがや 1908号』世田谷区(12月1日発行)
- ・複製プロジェクト完結「『正法眼蔵嗣書』の成立～草案本と修訂本～」紹介
『区報せたがや 1916号』世田谷区(令和6年3月1日発行)
- ・春季嗣書特別公開・花まつり紹介
『区報せたがや 1917号』世田谷区(令和6年3月15日発行)
- ・複製プロジェクト完結「『正法眼蔵嗣書』の成立～草案本と修訂本～」紹介
『仏教タイムス 3025号』仏教タイムス社(令和6年3月14日発行)

(3) セミナー紹介

- ・第43回禅博セミナー、企画展紹介
『区報 せたがや 1882号』世田谷区(5月15日発行)
- ・第43回禅博セミナー紹介
『仏教タイムス 2993号』仏教タイムス社(6月29日発行)

3. 受贈図書交換先

当館の開設以来、様々な機関、個人より貴重な文献資料をご寄贈いただいている。令和5年度には、以下の機関より図書を受贈した。(以下五十音順・敬省略)

<大学博物館>

大阪大谷大学博物館
 学習院大学史料館
 鹿児島大学総合研究博物館
 金沢大学資料館
 九州産業大学美術館
 京都大学大学文書館
 実践女子大学香雪記念資料館
 昭和女子大学光葉博物館
 西南学院大学博物館
 玉川大学教育博物館
 帝京大学総合博物館
 東京家政学院生活文化博物館
 東京家政大学博物館
 東京大学駒場博物館
 同志社大学歴史資料館
 東北大学学術資源研究公開センター史料館
 東北大学史料館
 東北大学総合学術博物館
 東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館
 南山大学人類学博物館
 日本工業大学工業博物館
 日本女子大学成瀬記念館
 福澤諭吉記念慶應義塾史展示館
 明治学院歴史資料館
 立教学院展示館
 立正大学ロータスギャラリー特別展示室
 立命館大学国際平和ミュージアム平和教育研究センター

<大学・学校>

青山学院資料センター
 追手門学院大学学院志研究室
 学習院大学学芸員課程委員会
 九州大学大学院統合新領域学府 ライブラリーサイエンス専攻
 慶應義塾福沢研究センター
 國學院大學研究開発推進機構
 東海国立大学機構大学文書資料室
 佛教大学法然仏教学研究センター

<博物館>

愛知県陶磁美術館
 飯田市美術博物館
 伊豆の国市郷土資料館
 一般財団法人 齋田茶文化振興財団齋田記念館
 一般財団法人 調布市武者小路実篤記念館
 越前町織田文化歴史館
 大磯町郷土資料館

行田市郷土博物館
 清瀬市郷土博物館
 公益財団法人 通信文化協会博物館部
 公益財団法人 日本相撲協会相撲博物館
 公益財団法人 野球殿堂博物館
 渋沢栄一記念館
 渋沢史料館
 杉並区立郷土博物館
 世田谷区立郷土資料館
 袖ヶ浦市郷土博物館
 茅野市八ヶ岳総合博物館
 千葉市立郷土博物館
 調布市郷土博物館
 千代田区立日比谷図書文化館
 土浦市立博物館
 帝国データバンク 史料館
 十日町市博物館
 独立行政法人国立印刷局 お札と切手の博物館
 豊島区立郷土資料館
 富山県立山博物館
 長崎歴史文化博物館
 長野市教育委員会文化財課 松代文化施設等管理事務所 (真田宝物館)
 那須野が原市那須野が原博物館
 奈良国立博物館
 沼津市明治史料館
 沼津市歴史民俗資料館
 練馬区立石神井公園ふるさと文化館
 野田市郷土博物館
 八戸市博物館
 肥前島原松平文庫
 船橋市郷土資料館
 船橋市飛ノ台史跡公園博物館
 松本市立博物館
 宮代町郷土資料館
 八千代市郷土博物館
 山梨県立考古博物館
 横浜市歴史博物館
 吉川昭記念文学館

<その他団体>

板橋区教育委員会事務局生涯学習課文化財係
 一般社団法人 日本私立大学連盟
 一般社団法人 歴史教育者協議会
 黄檗文化研究所
 金沢市立玉川図書館
 株式会社クマヒラ・ホールディングス
 株式会社トゥーヴァージンズ
 株式会社トラベル・キッチン
 行田市・桑名市・白河市合同企画展実行委員会
 毛呂山町教育委員会
 公益財団法人 日本交通文化協会 くれあーれに
 ゆーす編集室
 公益財団法人 渋沢栄一記念財団

3. 受贈図書交換先

公益財団法人 日本交通文化協会
公益財団法人 文化財虫菌害研究所
こうちミュージアムネットワーク
世田谷区立郷土資料館政策企画課区史編さん担当
島原市教育委員会
曹洞宗宗務庁
曹洞宗禅文化の会
台東区教育委員会生涯学習課文化財担当
千代田区地域振興部文化振興課文化財係
東京都教育委員会
東京都教育庁地域教育支援部管理課
東京都三多摩公立博物館協議会
東京都博物館協議会
東京良寛会
長野市教育委員会文化財課
博物館セキュリティ強化・連携推進事業実行委員会
文京区アカデミー推進部アカデミー推進課

<個人>

今井豪照氏
小島正芳氏

4. 令和5年度 禅文化歴史博物館 展示・催事一覧

期 間	名 称	料金	総入館（参加）者数 （コンテンツ視聴者数）	図録・配布物	主催/共催	備 考	配信等URL
●常設展示室・企画展示室							
令和5年3月23日（木）～4月8日（土）	春季特別公開「正法眼蔵詞書」2023年	無料	1,242	有	主催		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2022/0328-11767.html
令和5年1月16日（月）～7月28日（金）	開校140周年特別展示「『正法眼蔵詞書』の成立～草案本と修訂本～」	無料	10,096	有	主催	令和5年度分のみ集計	https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/exhibition-room/2022/1223-13712.html
10月30日（月）～11月10日（金）	秋季特別公開「正法眼蔵詞書」	無料	1,403	有	主催		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2023/1016-14850.html
12月4日（月）～12月16日（土）	特別公開「出山釈迦図」☆	無料	726	有	主催		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2023/1120-14849.html
令和6年3月1日（金）～7月30日（火）	複製プロジェクト完結「『正法眼蔵詞書』の成立～草案本と修訂本～」	無料	1,125	有	主催	令和5年度分のみ集計	https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/zen-no-sekai/jousetsu-replica2024.html
令和6年3月23（土）～4月8日（月）	春季特別公開「正法眼蔵詞書」2024年☆	無料	260	有	主催	令和5年度分のみ集計	https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2024/0305-15256.html
令和6年3月23（土）～4月8日（月）	特別公開「大涅槃図」	無料	260	有	主催	令和5年度分のみ集計	https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2024/0304-15309.html
5月15日（月）～7月21日（金）	企画展「黄檗禅と煎茶～黄檗三筆の墨蹟と煎茶道具～」☆	無料	6,244	有	主催		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/exhibition-room/2023/0414-14049.html
10月10日（火）～11月18日（土）	企画展「関東大震災と駒澤大学」	無料	2,418	有	主催		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/exhibition-room/2023/0925-14694.html
11月27日（月）～12月16日（土）	第17回駒澤大学博物館学講座企画展「香－かおりと嗜みの紡ぐ世界－」	無料	986	有	-	博物館学講座主催、会場提供	https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/exhibition-room/2023/1116-15042.html
●大学史展示室							
4月10日（月）～7月28日（金）	特集展26 麻布から駒沢へ	無料	9,033	有	主催		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/history-room/2023/0403-14058.html
10月10日（火）～令和6年7月30日（火）	特集展27 新収蔵速報展「駒澤大学校歌草稿」	無料	4,702	有	主催	令和5年度分のみ集計 6月28日（金）→7月30日（火）まで会期延長	https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/history-room/2023/0925-14695.html
●催事等							
4月3日（月）～8日（土）	釈尊降誕会 花まつり	無料	1,063	有	主催		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/visiting-temples/2023/0314-13971.html
6月14日（水）	開館記念日音楽会 アカペラサークル鳴声刺心	無料	対面：19 オンライン：42（当日）	-	主催	https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2023/0621-14469.html	https://youtube.com/live/02A6t4ANaag
6月26日（月）	開館記念日音楽会 吹奏楽部	無料	対面：37 オンライン：99（当日）	-	主催		https://youtu.be/iIRmk-T7238

4. 令和5年度 禅文化歴史博物館 展示・催事一覧

期 間	名 称	料金	総入館（参加）者数 （コンテンツ視聴者数）	図録・配布物	主催/共催	備 考	配信等URL
7月6日（木）・7日（金）	ふれあい七夕まつり、えがおの写真展	無料	対面：1,387 オンライン：35	-	主催		https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2023/0612-14372.html
7月7日（金）	ジャズ研☆セタライブ 軽音楽部ジャズ研究会	無料	対面：45 オンライン：40（当日）	-	主催		https://youtube.com/live/NnhpBxQXerI
8月1日（火）～4日（金）	夏の子ども向けイベント「地獄・極楽・禅ぱ～く」サマーミュージアム（昼間）☆	無料	76	有	主催	対象は小・中学生とその保護者 10:00～16:00	https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2023/0710-14465.html
8月5日（土）	夏の子ども向けイベント「地獄・極楽・禅ぱ～く」ナイトミュージアム（夜間）☆	無料	147	有	主催	対象は小・中学生とその保護者 17:00～20:00 1時間ごと3グループ制の予約制	https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2023/0710-14465.html
11月7日（火）	第15回ふれあい禅寺めぐり「福招きキラキラ禅寺ウォーキング」	有料	25	有	主催	【本学学生】1,000円 【一般・教職員】1,500円	https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2023/0925-14685.html
6月17日（土）	第43回禅博セミナー「黄檗宗と日本文化～文人茶で楽しむ墨の薫り、茶の香り～」☆	無料	対面：55 オンライン：40（当日）	有	主催	https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/recite-zen/432023617.html	https://youtube.com/live/VXtxQkqAD9U
12月8日（金）	第37回禅博実践セミナー「臘八坐禅」	無料	対面：41 オンライン：20（当日）	有	主催	https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2023/1120-14851.html	https://www.youtube.com/watch?v=m1rtYtBR0bk
令和6年1月20日（土）	第38回禅博実践セミナー「禅の食事体験」	有料	17	有	主催	【本学学生】500円 【一般・教職員】3,000円	https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/overview/event/2023/1120-14914.html
11月1日（水）～令和6年1月8日（月）	駒沢ファンタジア「アプリdeポイントラリー」への協力	-	-	-	-		
令和6年3月4日（月）～3月31日（金）	わくわくぜんぱく探検ジャー：世田谷区教育委員会「わくわくウィンタープラン」への協力	無料	-	有	-		https://www.city.setagaya.lg.jp/mokujii/kodomo/006/006/d00149694.html
令和6年3月2日（土）	クラウドファンディング支援者限定ギャラリートーク（館長・学芸員）	無料	対面：2 オンライン：7	-	主催		
	Google Arts & Culture公開	-	-	-	-		https://artsandculture.google.com/partner/the-museum-of-zen-culture-and-history-komazawa-university
●周年記念事業							
6月26日（月）～7月30日（日）	開校140周年・開館20周年記念事業『正法眼蔵詞書』草案本レプリカ作製	-	49	-	主催	クラウドファンディングにて1,780,000円調達 ※目標額250万円	https://www.komazawa-u.ac.jp/facilities/museum/topics/2023/0620-14364.html

※☆：世田谷区教育委員会後援有り